

常任委員会

4つの常任委員会で議案を審査しました。

- ・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。
- ・委員会記録は8月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

ID 1022724

総務委員会

高齢者安全運転支援装置設置補助金について

Q 今回の補助事業は、国の性能認定を受けた急発進等抑制装置を購入・設置する際、国庫補助額を控除した個人支払額の5分の4を市が補助するものであり、令和2年度限りでの実施のため、多数の申請が見込まれるが、申請の方法はどのようなのか。

A 補助対象者は65歳以上の高齢者ですので、書類の提出にあたっては申請と実績報告を一度で行える書式とし、受け付けは担当課の窓口または郵送で行うことを考えています。

Q 市で補助する額のうち2分の1は県から市へ補助される仕組みだが、県からの補助金が全額交付されるかは不透明とのことである。もし、県からの補助金が全額交付されなかった際にはどうなるのか。また、今回計上されている予算を超える申請があった際にはどうなるのか。

A 県からの補助金が全額交付されない場合においても、市単独の補助事業として実施しますが、補助は受付順となり、予算の範囲内での対応となります。

経済教育委員会

3密対策リフォーム等補助金について

Q 店舗の改装等を行う中小企業等に対し費用の一部を負担するとのことだが、領収書がない場合はどうなるのか。また、申請順で補助されるとのことだが、予算を超えた場合はその時点で打ち切りなのか。

A 領収書がない場合は、工事内容や期間、金額等が客観的に確認できれば補助の対象になります。また、補助件数が予算を超えた場合は補正予算での対応も検討していきます。

危険性のあるごみの排出方法について

Q リチウムイオン電池をはじめ、危険性のあるごみの排出方法について、こういった周知をしているのか。

A 「ごみと資源の分け方・出し方辞典」を平成26年10月に全世帯に配布し、特に注意してほしいものについては市ウェブサイトにも掲載して周知しています。また、全連区で開催している廃棄物減量等推進委員会でも周知しています。

福祉健康委員会

在宅障害者安否確認等支援事業について

Q 安否確認が必要な対象者の把握はどのように行い、こういった方が対象者の自宅へ訪問して安否確認を行うのか。

A 災害時たすけあい隊制度に登録している障害者を対象とする予定です。また、本事業については個人情報の取り扱い等注意すべき点もあるため、普段から地域で相談を受けている障害者相談支援センターに委託をして、相談支援専門員に確認してもらう予定です。

意見 新型コロナウイルス感染症拡大の第2波、第3波へ備えるため、必要な支援制度の構築や物資の購入を検討してほしいとの意見があった。

一宮市手数料条例の一部改正について

意見 マイナンバー制度については、個人情報管理に不安が残り、マイナンバーカードの普及率が低いことから考えると、国民の利益とならないため、廃止すべきであり、これに関する本議案には賛成できないとの意見があった。

建設水道委員会

福塚線道路改築事業について

Q 道路地盤の改良工事に際し、粉じんが飛散する事故が発生したために工法を変更することだが、どのような事故だったのか。また、同様の事例は本市において過去にあったのか。

A 事前調査の結果、道路地盤が軟弱であったため、生石灰を混ぜて固める工法を選択しましたが、生石灰を散布して混ぜたときに、土中の水分と発熱反応を起して大量の粉じんが発生した事故です。地盤改良の工法としては一般的なものであり、メーカー等にも確認しましたが過去にもこのような事例はありませんでした。

北部中学校流域貯留施設築造工事について

Q 今後の貯留施設の設置予定はどうなっているのか。

A 新川流域では、流域水害対策計画の目標貯留量を達成するため、公園等に築造します。その後は日光川流域で、稲沢・江南市との3市の流域分担計画に基づき、計画貯留量を達成するため、流域の小・中学校で築造する予定です。